

No.7 別紙

1 活動名 日本女性会議2021 in 甲府 大会参加

2 研修の目的

(1) 本市における課題

男女共同参画社会、女性が活躍する社会の実現はジェンダー平等の推進が必須であり、本市および議会におけるジェンダー平等の実現は課題である。

(2) 研修の必要性

日本女性会議は、ジェンダーおよび多様な価値観を持つ市民の多様性を尊重し、共生する社会の実現のため、多様な女性たちにより開催されてきた伝統ある大会であり、社会で活躍されている女性たちのお話を直接聴くことができる貴重な機会である。

(3) 研修項目 研修内容に同じ

3 研修内容

(1) 日時 令和3年10月22日（金）・10月23日（土）

(2) 会場 オンライン

(3) 出席者 1名 神津ゆかり

(4) 内容

10月22日（金）

基調報告 林伴子内閣府男女共同参画局長 シンポジウム 上野千鶴子氏ほか

10月23日（土）

分科会 性の多様性 ジェンダー・DV、食育農業

(5) 成果・所感等

コロナ患者の急増、東京オリンピックパラリンピック1年延期の末の開催など、大変な時期ではありましたが、急ぎょオンライン開催となり、後日すべてのプログラムを視聴できるという、これまでにはないスタイルでの開催となりました。

第38回を数える今回の会議では、日本での女性の置かれている状況の現実をどう未来につないでいくのか、男女平等社会の実現に向けてスピードアップしていくのか、さまざまな参加者、シンポジストの視点から語られ、横のつながりを持ちながら、あきらめず、未来につなげていこうという素晴らしい大会でした。

4 政務活動費

(1) 使途項目 研究研修費

(2) 参加費 2000円